

政策シート (政策名) 安全・安心な市街地の形成

(予算費目名) 市街地整備事業費

(総合計画体系)

「分野」 安全・安心・快適

30年後の姿 どこでも安全、いつまでも安心、持続可能で快適なまちになっている。

- 10年後の目標
- ・ 災害、犯罪、事故などの危険から、自分の命と財産を自分で守る意識を身に付けている。
 - ・ 居住エリアの集約化などが進み、コンパクトなまちづくりが進んでいる。

◆基本政策 市民が集う活力ある都市づくり

◇政策の概要

- 交通結節点の機能強化
- 密集市街地及び低未利用地のインフラ整備推進など都市基盤の再構築

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28
予算	1,960,987	2,674,100
決算	1,938,141	
人件費(A)	219,480	218,780
報酬(B)	474	713
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,158,095	2,893,593

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28
施行中の土地区画整理事業進捗率	%	100	目標	87	89
			実績	86	
高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路の進捗率	%	100	目標	100	
			実績	100	
			目標		
			実績		

◇平成27年度の政策評価(政策の概要)

- 交通結節点の機能強化
- 密集市街地及び低未利用地のインフラ整備推進など都市基盤の再構築

◇平成27年度の政策評価(政策の進捗・課題)

＜進捗＞ 計画通り

- 上島駅周辺地区は、駅前広場や(都)有玉南中田島線等の整備を進めた。
- 高竜地区は、建物移転がほぼ完了した。また、(都)砂山線等の整備を進めた。
- 高塚駅周辺地区は、土地の先行買収を完了させ、仮換地を指定した。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	上島駅周辺公共団体区画整理事業	○				442,837	411,172	4.5				165
2	上島駅周辺区画整理関連整備事業					60,970	58,170	0.4				
3	高竜地区公共団体区画整理事業	○				439,961	406,208	4.7			0.2	293
4	高竜地区区画整理関連整備事業					9,665	8,265	0.2				
5	高塚駅橋上化・自由通路整備事業	○	○	○		210,400	195,000	2.2				
6	高塚駅橋上化・自由通路整備関連整備事業					31,400	27,200	0.6				
7	高塚駅北公共団体区画整理事業	○	○	○		1,050,466	1,024,311	3.7				255
8	高塚駅北区画整理関連整備事業					110,750	107,950	0.4				
9	組合等区画整理支援事業	○				399,880	380,000	2.8			0.1	
10	区画整理地区内水道整備事業負担金					20,876	20,176	0.1				
11	土地区画整理調査事業					23,232	21,132	0.3				
12	移転者助成事業(補助金)					2,209	809	0.2				
13	市街地整備運営経費					90,947	13,707	10.2	1.0		0.8	
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						2,893,593	2,674,100	30.3	1.0		1.1	713

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 上島駅周辺公共団体区画整理事業

◇事業目的・事業対象

今後の都市交通計画は、自動車交通を主体とした計画から環境負荷の軽減を配慮した公共交通機関を活用した公共交通ネットワークの構築を目指す計画へ移行するため、鉄道駅を含めた地域の特性に応じたまちづくりに向けて、鉄道線の連続立体交差事業に併せ、土地区画整理事業による都市基盤整備を推進し、地域の活性化、公共交通の利便性の向上を図る。

◇事業の概要

・施行者: 浜松市、 施行面積: 5.7ha、 施行期間: H15からH29、 総事業費: 60億円、 減歩率: 18.04%

・主な公共施設

都市計画道路: 有玉南中田島線 幅員=30m 延長=462m、 下石田細江線 幅員=27m 延長=130m
 区画道路: 幅員=5.5m~14m 延長=715m
 駅前広場: 面積=4,238㎡、 街区公園: 面積=2,114㎡

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	H29	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、土地区画整理法	○	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	304,460	411,172
	決算	247,182	
	国・県支出	73,623	187,000
	市債	57,100	152,100
	その他		
	一般財源 一般会計繰入金	116,459	72,072
人件費(報酬等)(千円)		128	165
人件費(千円)		31,500	31,500
人工	正規	4.5	4.5
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	91	98			100
実績値	91				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
主要な駅、バス停の利用者(千人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	約27,200	約27,200		約27,200	
実績値	H29.3頃確定				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 国交付金事業 [決算 133,860千円 (うち前年度繰越 40,600千円)]
- 単独事業 [決算 113,322千円 (うち前年度繰越 32,966千円)]

・ 施行者: 浜松市、 施行面積: 5.7ha、 施行期間: H15からH29、 総事業費: 60億円、 減歩率: 18.04%

・ 主な公共施設

都市計画道路: 有玉南中田島線 幅員=30m 延長=462m、 下石田細江線 幅員=27m 延長=130m

区画道路: 幅員=5.5m~14m 延長=715m

駅前広場: 面積=4,238㎡、 街区公園: 面積=2,114㎡

・ 平成27年度の主な事業

有玉南中田島線道路築造、2号水路築造、駅前広場整備、建物移転補償等

・ 事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- 事業進捗率 91%
- 仮換地指定率 100%
- 建物移転率 99% (93戸/94戸)
- 公共施設整備率(事業費ベース) 65%

・ 事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

建物移転交渉を進め、残る建物移転戸数は1戸となった。

(都)有玉南中田島線、(都)上島駅停車場線等の公共施設整備を進め、一部供用を開始した。

戸別訪問や区画整理だよりの発行等を行い、事業への理解協力を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成29年度の事業完了に向けて、公共施設整備を進め、平成28年度の工事概成を目指す。

未移転の物件については、関係権利者と粘り強く交渉をし、事業への理解と協力を求めていく。

事業への理解協力を図るため引き続き説明会や戸別訪問、区画整理だよりの発行等を行っていく。

・ 事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 上島駅周辺区画整理関連整備事業

◇事業目的・事業対象

上島駅周辺公共団地区画整理事業区域に隣接する都市計画道路や上島46号線をはじめとする市道の拡幅及びすり付けにより、歩行者スペースの確保やスムーズな交通処理を実現する。

◇事業の概要

(都)有玉南中田島線の区域外取合い工事 1式
 地区内区画道路と地区外道路との摺りつけ 1式

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	H29	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	36,200	58,170
	決算	32,350	
	国・県支出		
	市債	24,500	
	その他		
	一般財源	7,850	58,170
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		2,800	2,800
人工	正規	0.4	0.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	60	99			100
実績値	88				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○単独事業 [決算 32,350千円(うち前年度繰越 4,400千円)]

- ・(都)有玉南中田島線の区域外取合い工事 1式
- ・地区内区画道路と地区外道路との摺りつけ 1式

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

- (都)有玉南中田島線は、地区南側の地区内外にまたがる交差点の工事を完成させた。
- (区)1号線は、地区西側に連続する市道上島萩丘線の擦り付け工事を完成させた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

- (都)有玉南中田島線の取合い整備を実施し、区域内と区域外の道路を一部供用開始した。
- 上島駅前広場の一部を供用開始したことにより、鉄道駅との交通結節点機能の向上や良好な市街地形成に寄与した。

今後の方向性

大項目 終了 小項目 / 事業費 縮小 人工 縮小

- 平成29年度の事業完了及び事業費の縮減に向けて、効率的な事業推進を図っていく。
- 土地区画整理事業の進捗に合わせ、効率的に整備を実施していく。

・事業の分類

大分類 ハード整備

細分類 工事・整備(土木)

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000 03

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 高竜地区公共団体区画整理事業

◇事業目的・事業対象

駅南地区の中心として、都心環状線である掛塚雄踏線等の公共施設の整備や良好な都市型住宅・商業施設の立地を促進し、防災機能を持つ安全で安心できる快適なまちづくりを目指す。

◇事業の概要

・施行者: 浜松市、 施行面積: 11.3ha、 施行期間: H9～H29、 総事業費: 193億円、 減歩率: 21.57%

・主な公共施設:

都市計画道路 掛塚雄踏線 幅員=27m 延長=276m
砂山線 幅員=30m 延長=294m
砂山寺島線 幅員=20m 延長=288m
区画道路 幅員=6～20m 延長=2,344m
特殊道路 幅員=4～6m 延長=99m
公園 面積=4,000㎡

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H9	H29	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法 土地区画整理法	○	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	356,745	406,208
	決算	451,719	
	国・県支出	161,040	181,500
	市債	125,000	133,500
	その他	59	127
	一般財源 一般会計繰入金	165,620	91,081
人件費(報酬等)(千円)		36	293
人件費(千円)		32,760	33,460
人工	正規	4.6	4.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.2	0.2

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	94	97			100
実績値	95				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
立地適正化計画の進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	35	60		100	
実績値	35				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更(ha)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	10	22		22	
実績値	10				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
主要な駅、バス停の利用者(千人)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	約27,200	約27,200		約27,200	
実績値	H29.3頃確定				

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○ 国交付金事業 [決算 292,800千円 (うち前年度繰越 177,600千円)]
 ○ 単独事業 [決算 158,919千円 (うち前年度繰越 69,740千円)]

・ 施行者: 浜松市、 施行面積: 11.3ha、 施行期間: H9～H29、 総事業費: 193億円、 減歩率: 21.57%

・ 主な公共施設:
 都市計画道路 掛塚雄踏線 幅員=27m 延長=276m
 砂山線 幅員=30m 延長=294m
 砂山寺島線 幅員=20m 延長=288m
 区画道路 幅員=6～20m 延長=2,344m, 特殊道路 幅員=4～6m 延長=99m, 公園 面積=4,000㎡

・ 平成27年度の主な事業
 公共施設整備(砂山線外道路築造工事、電線共同溝整備工事、雨水管渠築造工事等)
 建物移転補償、出来形確認測量 等

・ 事業の成果と課題

指標の達成度

○ 事業進捗率(事業費ベース) 94.5%
 ○ 仮換地指定率 100%
 ○ 使用収益開始率 86.4%
 ○ 建物移転率 99.6% (283戸/284戸)
 ○ 公共施設整備率(事業費ベース) 86.2%

・ 事業の改善と見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工

平成29年度の換地処分へ向けて、順調に事業が進捗した。
 工事の発注において翌年度債務負担を利用し工期の平準化を図った。

今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工

平成28年度末の工事概成後には事業費の縮小が見込まれる。
 換地計画作成や地元調整等の事務量が増加するため平成29年度までは現状の人工が必要となるが、その後の清算業務においては人工の縮小が見込まれる。

・ 事業の分類

大分類 細分類

事業シート (事業名) 高竜地区区画整理関連整備事業

◇事業目的・事業対象

高竜土地区画整理事業の区域に接する既存道路との取合い整備工事及び有玉南中田島線との交差点に設置されている地下道を撤去し、平面横断によるバリアフリー化を図る。
 高竜土地区画整理事業の進捗に併せ、すでに開通している龍禅寺雄踏線などの幹線道路をつなぐ道路ネットワークを構築するため、浜松駅南口と高竜地区を結ぶ区間の拡幅整備を行う。

◇事業の概要

区域に接する既設交差点の改良工事及び既設道路との取合い工事
 都市計画道路 砂山寺島線 幅員=20m 延長=60m

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H21	H32	一般会計	自治事務(法令義務)	道路法	-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	16,000	8,265
	決算	3,985	
	国・県支出		
	市債	1,400	
	その他		
一般財源		2,585	8,265
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		2,100	1,400
人工	正規	0.3	0.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
区域に接する既設交差点の改良工事(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100				100
実績値	100				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
砂山寺島線整備(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	0.2	1	3	5	87
実績値	0.2				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

区域に接する既設交差点の改良工事及び既設道路との取合い工事

・事業の成果と課題

指標の達成度

地下道撤去後を歩道として整備し、安全な歩行空間を確保することができた。
砂山寺島線拡幅整備の事業化に向けて都市計画変更の検討を行い次年度以降の準備を行った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

区域に接する個所の取合工事等は完了した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

砂山寺島線拡幅整備(区域外)の実施設計を行う。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 高塚駅橋上化・自由通路整備事業

◇事業目的・事業対象

高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路を設置することで、地域の活性化、公共交通の利便性の向上を図る。

◇事業の概要

- ・高塚駅橋上駅舎整備 面積 約610㎡
 - ・南北自由通路整備 延長L=約100m
 - ・南口駅前広場 約1900㎡
 - ・南口駐輪場 1箇所
 - ・市道高塚119号線 延長約80m
- 【重点戦略項目No.85】
高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路設置

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H23	H28	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、道路法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	396,610	195,000
	決算	383,193	
	国・県支出	158,597	82,500
	市債	205,500	101,500
	その他		
	一般財源 一般会計繰入金	19,096	11,000
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		9,800	15,400
人工	正規	1.4	2.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
高塚駅橋上駅舎化、南北自由通路の事業進捗率(%)					85
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	100	100	100		100
実績値	92				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
主要な駅、バス停の利用者(千人)				Ⅲ-4(1)イ	
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	約27,200	約27,200		約27,200	
実績値	H29.3頃確定				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 国交付金事業 [決算 288,358千円]
- 単独事業 [決算 94,835千円 (うち前年度繰越 21,759千円)]

- ・高塚駅橋上駅舎整備 面積 約610㎡
 - ・南北自由通路整備 延長L=約100m
 - ・南口駅前広場 約1900㎡
 - ・南口駐輪場 1箇所
 - ・市道高塚119号線 延長約80m
- 【重点戦略項目No.85】
高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路設置

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

高塚駅橋上駅舎化、南北自由通路新設工事が完了し、供用開始した。地域の活性化、公共交通のや公共交通の利便性の向上を図った。
南口駅前広場の用地についてJRとの協議を図った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

JR東海と締結した工事協定の内容がすべて完了した。南口駅前広場の用地買収が完了し、平成28年度の工事に向けて順調に事業が進捗した。

今後の方向性

大項目 終了 小項目 / 事業費 縮小 人工 縮小

平成28年度は、事業最終年度となり、南口駅前広場施設を整備する。

・事業の分類

大分類 ハード整備 細分類 工事・整備(建築)

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000 05

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

補助シート

(事業名) 高塚駅橋上化・自由通路整備事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
85	既存駅舎解体工事 支障物戻し工事 鉄道事業者との工事協 定完了	南口駅前広場施設整備		

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000 06

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

事業シート (事業名) 高塚駅橋上化・自由通路整備関連整備事業

◇事業目的・事業対象

高塚駅の橋上駅舎化、南北自由通路を設置に関連する暫定北口駅前広場、南口駐輪場、取合い道路等を整備することで、公共交通の利便性の向上を図る。

◇事業の概要

- ・北口暫定駅前広場整備 面積 約3000m²
- ・東側市有地(旧駐在所跡地)の道路整備
- ・南口市有地整備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H23	H28	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、道路法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	10,800	27,200
	決算	9,314	
	国・県支出		
	市債	8,800	
	その他		
	一般財源	514	27,200
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		1,400	4,200
人工	正規	0.2	0.6
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	70	100			100
実績値	71				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・北口暫定駅前広場整備 面積 約3000㎡
- ・南口駐輪場 1箇所
- ・駅西側市道整備 延長約80m

・事業の成果と課題

指標の達成度

北口暫定駅前広場整備完了

- ・整備面積 約3000㎡
- ・供用開始 平成27年3月1日(日)

南口駅前広場の用地についてJRとの協議を図った。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

北口暫定駅前広場の整備が完了し、北口からの利便性が向上した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成28年度は、事業最終年度となり、南口駐輪場を結ぶ市道を整備する。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 高塚駅北公共団体区画整理事業

◇事業目的・事業対象

都市計画道路上島柏原線から高塚駅北口駅前広場へのアクセス道路整備により交通結節機能の強化を図るとともに、地域生活拠点にふさわしい健全な市街地の形成を推進する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.85】

■土地区画整理事業

- ・ 施行者: 浜松市、 施行面積: 2.3ha、 施行期間: H26~H30、 事業費: 18.5億円、 減歩率: 20.69%
- ・ 主な公共施設: 都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16m 延長L=約198m
 北口駅前広場面積A=約3700㎡、 区画道路 幅員=5~11m 延長=約605m

■街路事業

- ・ 施行期間: H26~H30、 事業費: 6億円
- ・ 都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16~17m 延長L=約250m

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H26	H30	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、 土地区画整理法、道路法	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	375,949	1,024,311
	決算	333,312	
	国・県支出	70,256	418,007
	市債	161,800	401,700
	その他		
	一般財源 一般会計繰入金	101,256	204,604
人件費(報酬等)(千円)		310	255
人件費(千円)		28,700	25,900
人工	正規	4.1	3.7
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	18	60	100		100
実績値	16				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
立地適正化計画の進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	35	60		100	
実績値	35				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
居住関連施設の立地誘導を図る用途地域の変更(ha)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	10	22		22	
実績値	10				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

【重点戦略項目No.85】

■土地区画整理事業

- ・施行者:浜松市、施行面積:2.3ha、施行期間:H26~H30、総事業費:18.5億円、減歩率:20.69%
- ・主な公共施設:都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16m 延長L=約198m
北口駅前広場面積A=約3700㎡、区画道路 幅員=5~11m 延長=約605m

■街路事業

- ・施行期間:H26~H30、総事業費:6億円
- ・都市計画道路 高塚駅北通り線 幅員W=16~17m 延長L=約250m

■平成27年度の主な事業

- ・仮換地指定 100% : 平成28年3月15日
- ・減価買取 3,247.53㎡
- ・建物移転補償、雨水貯留施設詳細設計 等

・事業の成果と課題

指標の達成度

計画通り

■土地区画整理事業

- 事業進捗率(事業費ベース) 20.69%
- 仮換地指定率 100% : 平成28年3月15日
- 使用収益開始率 0%
- 建物移転率 33.3% (5戸/15戸)
- 公共施設整備率(事業費ベース) 0%

■街路事業

- 事業進捗率(事業費ベース) 7.65%
- 用地買取 : 3件 907.55㎡ (道路用地2,509.71㎡の内、36.2%買取)

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成28年度からの工事に向けて仮換地指定を行い、順調に事業が進捗している。個別説明会の実施や区画整理だよりの発行等を行い、事業への理解協力を図った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成30年度の事業完了に向けて、予算を確保し、効率的に整備を実施していく。

・事業の分類

大分類

細分類

補助シート (事業名) 高塚駅北公共団体区画整理事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
85	用地買収 仮換地の指定 建物等移転補償	建物等移転補償	建物等移転補償 交通結節施設工事	交通結節施設工事

事業シート (事業名) 高塚駅北区画整理関連整備事業

◇事業目的・事業対象

高塚駅北土地区画整理事業に接する道路整備や北口駐輪場等の整備により交通結節機能の強化を図るとともに、地域生活拠点にふさわしい健全な市街地の形成を推進する。

◇事業の概要

- ・市道高塚2号線、3号線整備 延長L=約400m
- ・北口駐輪場整備 1箇所
- ・関連下水道整備(事業地外)
- ・換地調整地買収 500㎡
- ・市有地整備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H26	H30	一般会計	自治事務(法令義務)	都市計画法、道路法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	2,500	107,950
	決算	2,376	
	国・県支出	1,100	40,150
	市債	800	34,000
	その他		
	一般財源	476	33,800
一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	2,800
人工	正規	0.2	0.4
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	15	40			100
実績値	20				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- ・北口駐輪場詳細設計
- ・換地調整地買収 500㎡

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・北口駐輪場詳細設計を完了し、次年度以降の整備に向けて計画通り進展している。
- ・換地調整地買収 500㎡

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成28年度からの工事に向けて、債務負担行為を行い遺跡調査を発注した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

平成30年度の事業完了に向けて、予算を確保し、効率的に整備を実施していく。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 組合等区画整理支援事業

◇事業目的・事業対象

健全な市街地の発展及び改善を図ることを目的に、地権者が共同にて行う組合施行による土地区画整理事業に対し、公共施設整備に係る事業費の一部を助成要綱に基づき補助するもの。

◇事業の概要

土地区画整理事業国庫補助金(基本事業費)： 施行地区内の都市計画道路を用地買収方式により整備されることとして積算した事業費の額を限度額として補助するもの。
 市補助金： 土地区画整理事業は、公共施設の整備、健全な市街地の造成により公共の福祉の増進に資することを目的とすることから、一定の範囲内で土地区画整理組合に対して助成を行うもの。
 「浜松市組合等土地区画整理事業費補助金交付要綱」により交付を行う。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H7	-	一般会計		都市計画法、土地区画整理法、土地区画整理組合に対す	○	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	424,000	380,000
	決算	442,000	
	国・県支出	234,000	195,700
	市債	197,400	166,800
	その他		
	一般財源	10,600	17,500
一般会計繰入金			
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		20,580	19,880
人工	正規	2.9	2.8
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤	0.1	0.1

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
施行中の組合土地区画整理事業進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	81	83			100
実績値	82				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
立地適正化計画の進捗率(%)					
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値	35	60		100	
実績値	35				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

- 中瀬南部土地区画整理組合支援事業 [決算 236,000千円 (うち前年度繰越 18,000千円)]
- 船明土地区画整理組合支援事業 [決算 206,000千円]

土地区画整理事業国庫補助金(基本事業費) : 施行地区内の都市計画道路を用地買収方式により整備されることとして積算した事業費の額を限度額として補助するもの。
市補助金 : 土地区画整理事業は、公共施設の整備、健全な市街地の造成により公共の福祉の増進に資することを目的とすることから、一定の範囲内で土地区画整理組合に対して助成を行うもの。
「浜松市組合等土地区画整理事業費補助金交付要綱」により交付を行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

補助金を助成したことにより、組合施行区域内の公共施設整備や家屋等の移転が促進された。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

引き続き補助金を助成し、組合施行地区内の公共施設整備や家屋等の移転を促進し、良質な宅地の供給を図る。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

事業完了に向けて予算を確保し、効率的に事業を促進する。

・事業の分類

大分類

細分類

事業シート (事業名) 区画整理地区内水道整備事業負担金

◇事業目的・事業対象

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と協定を締結し、水道施設工事負担金を負担する。

◇事業の概要

○ 浜北新都市水道施設工事負担金

「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を負担する。
平成22年度工事分までを対象とし、償還完了は平成52年度とする。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	H52	一般会計			-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	19,250	20,176
	決算	19,249	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	19,249	20,176
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		700	700
人工	正規	0.1	0.1
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

○ 浜北新都市開発事業

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(平成27年度分)を支出する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(平成27年度分)を計画どおり支出した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金(平成27年度分)を計画どおり支出した。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する覚書(平成15年10月27日締結)」に基づき、浜松市水道事業及び下水道事業管理者と「浜北新都市開発整備事業に係る上水道事業の負担に関する協定書」による協定を締結し、浜北新都市水道施設工事負担金を平成52年度まで計画どおり支出する。

・事業の分類

大分類 補助・助成

細分類 負担金・拠出金

事業シート (事業名) 土地区画整理調査事業

◇事業目的・事業対象

土地区画整理事業に必要な行政手続きや各種調査を実施し、円滑な事業の推進を図る。

◇事業の概要

土地区画整理事業の計画段階における各種調査、研究等の実施

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H15	—	一般会計		都市計画法、土地区画整理法	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	4,414	21,132
	決算	3,039	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	3,039	21,132
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等) (千円)			
人件費 (千円)		2,100	2,100
人工	正規	0.3	0.3
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

浜北中央北地区の区画整理事業地元研究会からの技術的援助要請があった場合に、浜北中央北地区の都市計画決定事前協議資料を作成する。

土地区画整理事業等の手法による浜松市の住宅開発におけるスマートタウン化の検討

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜北中央北地区の都市計画決定事前協議資料の作成を予定していたが、地元研究会からの技術的援助要請の提出が遅れたため未実施となった。

平成28年度以降に地元研究会からの技術的援助要請があった場合に対応できるように準備をしていく。

浜松市住宅開発におけるスマートタウン化検討業務委託を実施した。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

浜北中央北地区においては、地元研究会の活動状況を的確に把握していく。

浜松市住宅開発におけるスマートタウン化業務委託の結果を検証する。

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

浜北中央北地区は、地元研究会による仮同意を取りまとめにより技術的援助の要請があれば基礎資料作成を準備しておく。

浜松市住宅開発におけるスマートタウン化について、関係機関との協議調整をしていく

・事業の分類

大分類 事業推進

細分類 計画(策定・進行管理)

事業シート (事業名) 移転者助成事業(補助金)

◇事業目的・事業対象

都市計画事業(土地区画整理事業)の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行い、事業の進捗を図る。

◇事業の概要

土地区画整理事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助を貸付金融機関に対して行うもの。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H12		一般会計	自治事務(その他)	浜松市都市計画事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱	—	—	—

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	886	809
	決算	589	
	国・県支出		
	市債		
	その他		
	一般財源	589	809
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		1,400	1,400
人工	正規	0.2	0.2
	再任用(h31)		
	再任用(h26)		
	非常勤		

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

土地区画整理事業の施行に伴う代替地取得資金等償還利子補助金交付要綱に基づき、貸付資金のあっ旋及び貸付に伴う利子補助金を貸付金融機関に対して行う。

・事業の成果と課題

指標の達成度

浜松信用金庫、静岡銀行、とびあ浜松農協、磐田信用金庫、静岡県労働金庫に対し補助金を交付することにより、土地区画整理事業の進捗が図られた。

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

引き続き、対象者に対し補助金を交付することにより、土地区画整理事業の進捗を図る。

・事業の分類

大分類 補助・助成

細分類 補助・助成(民間事業)

事業シート (事業名) 市街地整備運営経費

◇事業目的・事業対象

市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)に係る、関係機関・団体等との連絡・調整及び情報収集などを実施し、事業の進捗を図る。また、所管市有地の管理、仮換地指定等に伴い使用できない土地の損失補償を行う。

◇事業の概要

最低限必要な一般諸経費の執行により、市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)を円滑に推進する。
 国・県・他市町村、関係機関、関係団体等との連絡・調整及び情報収集を実施し、交付金確保及び適切な事業を執行し、事業の進捗を図る。
 市街地整備課所管の市有地の除草等管理をする。
 仮換地の指定等に伴い、従前地及び仮換地共に一部または全部が使用できない場合の土地の損失補償をする。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H10		一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28
事業費(千円)	予算	13,173	13,707
	決算	9,833	
	国・県支出		
	市債		
	その他	50	90
	一般財源	9,783	13,617
	一般会計繰入金		
人件費(報酬等)(千円)			
人件費(千円)		84,240	77,240
人工	正規	11.2	10.2
	再任用(h31)	1.0	1.0
	再任用(h26)		
	非常勤	0.8	0.8

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系	重点戦略項目No
年度	H27	H28	H30	H31	H36
目標値					
実績値					

平成28年度

(管理番号)
03 03 04 01 02120000

(担当課)
市街地整備課

(責任者)
平野 健次

(作成日)
平成 28 年 7 月 1 日

◇平成27年度の事業評価

・平成27年度の事業の概要

最低限必要な一般諸経費の執行により、市街地整備課の事業(土地区画整理・再開発事業等)を円滑に推進する。
国・県・他市町村、関係機関、関係団体等との連絡・調整及び情報収集を実施し、交付金確保及び適切な事業を執行し、事業の進捗を図る。
市街地整備課所管の市有地の除草等管理をする。
仮換地の指定等に伴い、従前地及び仮換地共に一部または全部が使用できない場合の土地の損失補償をする。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の改善と見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

今後の方向性

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

・事業の分類

大分類 管理・監視

細分類 運営経費(諸経費のみ)